



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

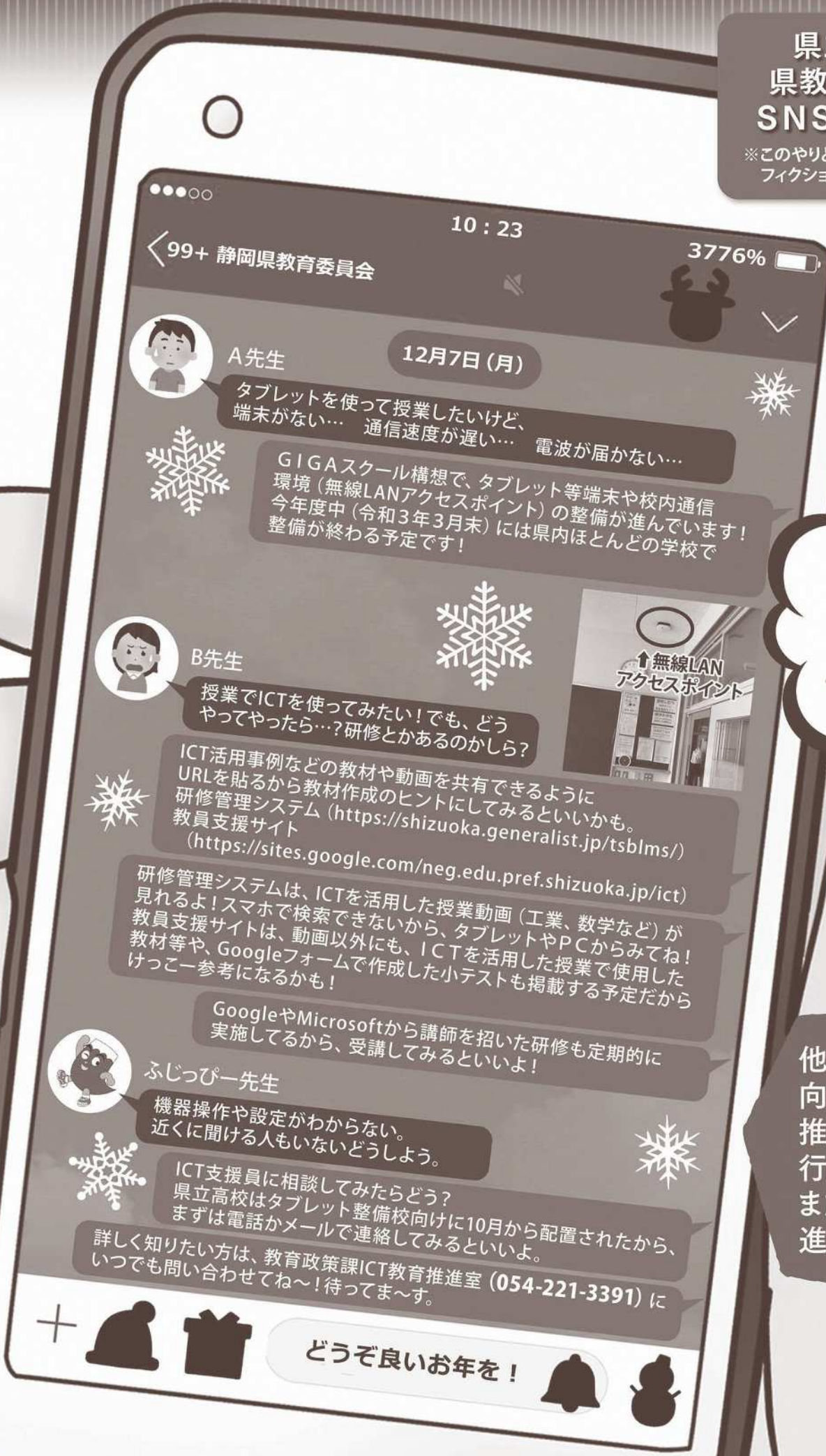
令和2年(2020年)
12月7日
月曜日
第230号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

ICTがグッと身近に! 皆さんの悩みがどんどん解決されていきます!

県立学校の先生と、
県教育委員会職員との
SNSでのやりとりの様子

※このやりとりは
フィクションです。



10:23
99+ 静岡県教育委員会 3776%

A先生 12月7日(月)
タブレットを使って授業したいけど、
端末がない… 通信速度が遅い… 電波が届かない…

GIGAスクール構想で、タブレット等端末や校内通信
環境(無線LANアクセスポイント)の整備が進んでいます!
今年度中(令和3年3月末)には県内ほとんどの学校で
整備が終わる予定です!

B先生
授業でICTを使ってみたい!でも、どう
やってやったら…?研修とかあるのかしら?

ICT活用事例などの教材や動画を共有できるように
URLを貼るから教材作成のヒントにしてみてもいいかも。
研修管理システム (<https://shizuoka.generalist.jp/tsblms/>)
教員支援サイト
(<https://sites.google.com/neg.edu.pref.shizuoka.jp/ict>)

研修管理システムは、ICTを活用した授業動画(工業、数学など)が
見れるよ!スマホで検索できないから、タブレットやPCからみてね!
教員支援サイトは、動画以外にも、ICTを活用した授業で使用した
教材等や、Googleフォームで作成した小テストも掲載する予定だから
けっこう参考になるかも!

GoogleやMicrosoftから講師を招いた研修も定期的に
実施してるから、受講してみるといいよ!

ふじっぴー先生
機器操作や設定がわからない。
近くに聞ける人もいないどうしよう。

ICT支援員に相談してみたらどう?
県立高校はタブレット整備校向けに10月から配置されたから、
まずは電話かメールで連絡してみるといいよ。
詳しく知りたい方は、教育政策課ICT教育推進室(054-221-3391)に
いつでも問い合わせせてね~!待ってま~す。

どうぞ良いお年を!



研修管理
システム

教員支援
サイト

他にもICT環境の充実に
向けて「学校教育情報化
推進計画」の策定を
行います。
また、市町との連携を
進めていきます。



【教育政策課 ICT教育推進室】

実践NOTE 457

安心・安全な学校のための 保健室からの提案

島田市立島田第五小学校 養護教諭 定石 美佳

子供たちへの願い

元気に登校した子供たちが安心して学校で過ごし、元気に家に帰ることが保護者の願いであり、学校職員の願いでもあります。

本校では、子供たちが自分の体は自分で守ることができるよう、安全教育に力を入れています。

命に関わる大きなけがは少ないものの、少し気を付けなければ防げる小さなけがが多くあります。けがの防止として、体を鍛えるとともに児童の安全に対する判断力を育てていきたいと考えます。



筆者

学校全体へ安全指導

身体測定時、「なぜ頭のけがは怖いのか？」をテーマに全体に指導を実施しました。子供たちにとんとき頭のけがをするのか聞くと、「廊下を走っている、ぶつかると、階段を降りていて、走って登ってきた人とぶつかる」などさまざまなケースが出ました。脳の構造とともに脳は大事であること、指導した後、どうしたら頭のけがを防ぐことができるのか

か子供たちが考えました。「廊下は走らない」「周りをよく見て行動する」「雨の日は滑るから特に気を付ける」などさまざまな考えが出ました。

島田市学校保健部の研究

島田市学校保健部の研究では「安心・安全な学校のために保健室からの提案」をテーマに取り組んでいます。現在作成中の共通プログラムを用いて本校3年生に安全な廊下・階段歩行について指導を行うことにしました。けがを減らすこと以上に、子供たちが危険を予知し、それを回避する意識が高まることを重点に指導しています。

事前のアンケートから、子供たちの多くは廊下や階段は走ると危険だから歩いた方がいいことは理解していることが分かりました。しかし、実際に休み時間や帰りの様子からは、階段を走って降りてきたり、廊下で遊んでいたりと、姿が見られました。

事後のアンケートから、廊下・階段歩行について友達や先生から注意されることが減り、「周りをよく見ながら歩いているよ」など具体的に意識して生活できていることが分かりました。共通した取り組みを広報する保健だよりを作成し、意識の継続をはかります。今後も校内でのけがの減少につながるよう実施していきます。



授業風景

誰でもできる 共通プログラム

朝の活動の二十分間で本校



せんげん書

自分で書いたよ！宣言書

授業後すぐに、自分でできる廊下・階段歩行を宣言書に記入しました。「廊下や階段は歩かず」「階段は一歩抜かししない」などいつも見えて意識できるように廊下に掲示しています。

まとめ

事後のアンケートから、廊下・階段歩行について友達や先生から注意されることが減り、「周りをよく見ながら歩いているよ」など具体的に意識して生活できていることが分かりました。共通した取り組みを広報する保健だよりを作成し、意識の継続をはかります。今後も校内でのけがの減少につながるよう実施していきます。

実践NOTE 458

高等学校との連携 「社会接続に向けた切れ目のない支援を目指して」

静岡県立御殿場特別支援学校 教諭 長田 三千絵

顔の見える連携

高等学校(以下「高校」という)との顔の見える連携に取組み始めて間もなく「就職支援について教えてほしい」とA高校から依頼を受けました。障害者雇用、療育手帳、ハローワークとのつながり、障害者就職面接会、関係機関のアフターケア等について本校の進路担当が情報を提供しました。これをきっかけに高校側は本人、保護者と情報を整理しながら検討を進め、本人が希望する会社への就職が決まりました。

この顔の見える機会を今以上に生かしたいと考え次のような投げ掛けをしました。一つは、幼保、小、中学校が次のステージの様子を理解した上で必要な支援を考慮すること。もう一つは中学校と高校が有益な情報交換ができる場として活用することです。本校は特別支援学校のセンター的機能をより活用していただけるよう各校の事例や具体的な支援方法を随時発信していきます。「つなぐ、つなげる、つながる」取り組みを通し、地域全体で子供たちを育てていきます。



高校の授業参観

支援をつなぐ

相談の第一歩は実態把握、情報収集です。相談のあったケースについては授業参観をさせていただけました。該当生徒に関わる教員と共にケース会議に参加し、情報を共有しました。そこは、校内の教職員をつなぐ場にもなっています。参加した教職員からは「こ



高校の現状について情報交換(筆者)

ういう具体的な話を聞きたかった。他のケースについても相談したい」「発達障害の理解と支援についてもっと知りたい」「生徒の困り感がわかってきた」等の感想がありました。

切れ目のない支援を求めて

御殿場市には幼保、小、中、高、特支のコーディネーターが一堂に会し研修する機会があり、社会接続に向けた切れ目のない支援の構築には最適な場となっています。

この顔の見える機会を今以上に生かしたいと考え次のような投げ掛けをしました。一つは、幼保、小、中学校が次のステージの様子を理解した上で必要な支援を考慮すること。もう一つは中学校と高校が有益な情報交換ができる場として活用することです。本校は特別支援学校のセンター的機能をより活用していただけるよう各校の事例や具体的な支援方法を随時発信していきます。「つなぐ、つなげる、つながる」取り組みを通し、地域全体で子供たちを育てていきます。

他の特別支援学校の相談事例では、飛行機が苦手な生徒(ASD)への修学旅行全般での配慮について、ラジオ体操がうまくできない生徒の支援方法について等がありました。どのケースについても情報収集から高校の教職員と共に取り組んでいます。

どこに相談したらよいか悩んでいたB高校のケースでは、医療や福祉行政とつなぐことで支援の広がりや深まりが生まれました。実践が深まっている高校のコーディネーターが他の高校で研修講師を務める、先進的に特別支援教育を推進している県外の高校へのつなぎを求める(本校主催の講演会がきっかけ)



高校との合同講演会

子供たちに「本物の芸術」と出会う機会を!

【文化政策課】

静岡県では、子供たちが多様な文化と出会い、体験する機会を拡大するため、県内プロオーケストラ及びSPAC-静岡県舞台芸術センターによる地域でのアウトリーチや鑑賞機会の増加に向けた取り組みを実施しています。毎年多くのご応募をいただいている当事業の令和3年度参加者募集は、音楽プログラムは12月頃、演劇プログラムは来年2月頃からスタートする予定です。

音楽プログラム

◆地域訪問プログラムの実施

オーケストラが県内各地の学校等を訪問し、鑑賞講座、指揮者体験、演奏体験など多様な音楽プログラムを実施します。希望により、保護者や地域のみなさんもご覧いただけます。

音楽から、世界が広がります♪



演劇プログラム

◆学ぼう!えんげき教室

舞台俳優が講師となり「伝えるチカラ」を育むワークショップを行います。

◆育てよう!ダンスの種

ダンスの自由な発想と広い視野を用いて、言葉にできない事象を表現する力を育むワークショップです。

◆味わおう!出前劇場

迫力満点!プロの俳優による本格的な演劇作品を学校にお届けします。



お問い合わせ ———— 【音楽プログラムに関すること】(公財)静岡県文化財団 …………… TEL 054-203-5714 【事業に関すること】静岡県文化政策課 … TEL 054-221-3340-3506
【演劇プログラムに関すること】(公財)静岡県舞台芸術センター(SPAC) … TEL 054-203-5735

クリスマスや年末を迎え、家でお酒を飲む機会も増えがちな季節です。「新型コロナウイルスの感染拡大防止のための新しい生活様式」を引き続き実践し、飲み過ぎに注意して週に2日は休肝日を設けましょう。

「読書県しずおか」づくり 優秀実践校及び優秀実践団体決定!

静岡県教育委員会では、読書活動を推進する活動において特色ある優れた実践を行っている学校と、本県の子供の読書活動の推進に資するため地域において子供の読書活動の関心と理解を深めるとともに、子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において、特色ある優れた実践を行っている団体及び個人を顕彰します。

今年度受賞された4校・2団体を紹介します。



小学校の部

☆小山町立足柄小学校☆
独自の読書通帳や足柄推薦図書を作るなどして、子供の読書意欲が高まる活動を行っています。

中学校の部

☆菊川市立菊川東中学校☆
図書委員の読書量調査や図書新聞発行などのさまざまな呼び掛けや活動が読書活動の充実につながっています。

高等学校の部

☆県立静岡東高等学校☆
図書委員の生徒が主体となって図書館カフェの企画、運営、広報を行い、生徒が図書館に来館しやすくなる取り組みを実施しています。

特別支援学校の部

☆県立静岡聴覚特別支援学校☆
外部人材を活用した読み聞かせや、中学部の生徒による下学部の幼稚児童への読み聞かせ等を行っています。

団体の部

**☆すみれおはなしの会☆
(長泉町)**
就園児を対象に、町内の保育施設で絵本、紙芝居の読み聞かせ、わらべうた、ことばあそびなど、子供たちの興味を最大限に引き出すような活動を長年実施しています。

団体の部

**☆おはなしの会たんぽぽ☆
(静岡市)**
おはなし会を図書館や地域の小学校などで継続的に実施するほか、静岡市の子育て支援事業にも積極的に参加し、読み聞かせの大切さを伝えています。

問 社会教育課 TEL 054-221-3161

令和2年度ネット依存対策講演会 ～「ネット依存」について一緒に考えましょう～

ネット依存 大丈夫ですか?



参加費 無料 | 各会場 定員100名(先着) | 各会場 13:00~16:30

| | | |
|----|-----------------------|--|
| 中部 | 令和3年 1/11 (月・祝) | 「ゲームとの上手な付き合い方」 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 渡辺 竜太郎 氏 静岡労政会館 応募締め切り:1/4(月)まで |
| 西部 | 1/15 (金) | 「家庭でのルールづくり」 ネット依存アドバイザー 遠藤 美季 氏 クリエート浜松 応募締め切り:1/8(金)まで |
| 東部 | 1/22 (金) | 「コロナ禍でのゲーム依存」 群馬大学 教授 伊藤 賢一 氏 清水町地域交流センター 応募締め切り:1/15(金)まで |

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、広い会場で、人と人の十分な間隔をとって実施します。
- オンライン(web会議システム)での参加も可能。

事前申込 静岡県教育委員会 社会教育課 青少年指導班
TEL 054-221-3305
Eメール kyoui_shakyo@pref.shizuoka.lg.jp
申込はこちらから

【申込方法】電話・メールにより申し込みください。
①件名「ネット依存対策講演会申込」②希望の会場(複数可)③オンライン参加の希望の有無④「お名前」⑤「住所」⑥「メールアドレス」⑦「連絡用電話番号」⑧「所属(学校・保護者・社会教育関係者等)」

あなたの実践している「あ〜る」を教えてください! ～ 抽選で図書カード5000円分プレゼント～

世界では毎年800万トンものプラスチックごみが海に流れ込んでいると推計されます。
静岡の海を守るため、あなたの実践している「あ〜る」を応募ください! 家族や友人、児童・生徒にも是非紹介ください。

| | |
|---------|--|
| キャンペーン名 | 6Rで海のごみをへらすのであ〜るキャンペーン |
| 実施期間 | 令和2年10月1日(木)～12月31日(木) |
| 景品 | 応募いただいた方から抽選で20名様に図書カード5000円分 |
| 応募方法 | いずれかの方法で応募ください。 写真付きの応募は当選確率2倍! ● SNS(Twitter, Instagram, Facebook) ● ふじのくに電子申請システム ● 郵便又はFAX 詳しくはこちら |

「あ〜る」とは?

従前のごみ削減の3R(リデュース・リユース・リサイクル)にリフューズ・リターン・リカバの3つのRを加えた6R(ろくあ〜る)のいずれかのことです。
県では、海洋プラスチックごみの増加に対応するため、市町、企業、団体、県民と共に6Rを推進しています。

| | | |
|---|--|--|
| <p>Refuse (リフューズ・断る)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 使い捨てプラスチックを断っている <input type="checkbox"/> プレゼントは簡易包装にしている | <p>Return (リターン・戻す)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> スーパー等のお店の回収を利用している <input type="checkbox"/> 外出時のごみを持ち帰っている | <p>Recover (リカバー・回復させる)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 清掃活動に参加している |
| <p>Reduce (リデュース・減らす)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> マイバッグを使っている <input type="checkbox"/> こんなマイグッツを使っている | <p>Reuse (リユース・繰り返し使う)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> フリーマーケットを利用している <input type="checkbox"/> こんなものを繰り返し使っている | <p>Recycle (リサイクル・資源として再利用する)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 分別を心がけている <input type="checkbox"/> 資源回収に出している |

これも実践であ〜る!

- 海プラに関する本を読んだ!
- 6Rのほりを見つけた!
- 自分なりの「あ〜る」のアイデアを考えた!

問 ぐらし環境部環境局廃棄物リサイクル課
TEL 054-221-2426
Eメール hai@pref.shizuoka.lg.jp
HP https://www.pref.shizuoka.jp/kankyoku/ka-040/6r-campaign.html

園庭・校庭を芝生にしてみませんか!

芝生には、グラウンドでのケガの防止、熱環境の改善のほか、砂ぼこりの防止など様々な効果があります。
県では、様々な効果がある芝生を、学校などの身近な場所に普及するよう取り組んでいます。

◆**グラウンドの芝生化**
成長が早くサッカー場などでも使われている芝種「パミュダグラス」を「ポット苗」で植栽することで、比較的安価で芝生化することができます。
4～5月頃にポット苗を作成、できたポット苗を梅雨時に植栽し、その後の適量の散水・施肥と成長に応じた刈り込みで、夏休みの終わり頃には一面の芝生になります。



◆**日陰でも生育する芝生**
中庭や樹木の周囲など日陰になりやすい場所では、多くの芝種は育ちにくく芝生にすることはできませんが、「セントオーガスティングラス」という芝種は日陰に強く生育することができます。
この品種を利用すると、校舎とグラウンドの間の踊り場、グラウンド周囲のネット裏など、日陰になりやすい場所も綺麗な芝生にすることができます。



◆**芝生化への支援**
県立の学校は県芝草研究所が芝生化や維持管理の技術支援を、それ以外の学校は(公財)静岡県グリーンバンクが芝生化や維持管理の経費支援、専門家派遣などの事業を実施し、園庭・校庭の芝生化を促進しています。
お問い合わせは、ぐらし環境部環境ふれあい課緑化班までお気軽に。

問 ぐらし環境部環境局環境ふれあい課 TEL 054-221-2849 Eメール fureai@pref.shizuoka.lg.jp
HP https://www.pref.shizuoka.jp/kankyoku/ka-080/ryokuka/shibafu.html

総合教育センター **「全国学力・学習状況調査」にみる算数・数学科授業改善の視点**

これまでの調査結果の分析から、静岡県の子供の傾向として「思考力、判断力、表現力等」を問う問題に課題が見られました。

《小学校算数で実際に出た問題(令和2年度)》

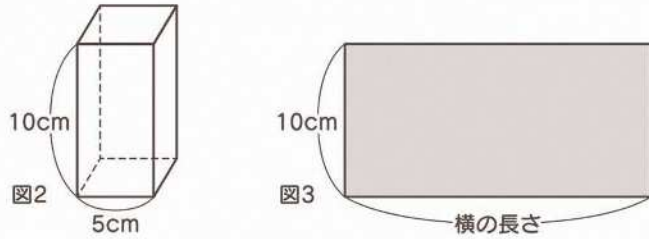


図2の四角柱は底面が正方形で、図3は、図2の直方体の側面に貼る紙です。図3の横の長さは、次のように求めることができます。

《求め方》 $5 \times 4 = 20$ だから、答えは20cmです。

《求め方》の中の「 5×4 」は、どのようなことを表していますか。「5」と「4」が何を表しているかわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

【出題の趣旨】

底面が正方形の四角柱の構成要素や性質を基に、示された乗法の式の意味を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる。

ポイント

事実を説明する場面を意図的に設定する。

その際、数の意味について問い返したり、問題場面と関連付けて記述を促す発問をしたりすることが大切です。

(例) 5×4 の式の5と4は、図形の中でそれぞれ何を表している数なのかをノートに書きましょう。

小・中学校共に、どの領域においても、具体物、図、言葉、数、式、表、グラフなどに関連付けて説明したり記述したりすることで、論理的に考え、簡潔・明瞭・的確に表現する資質・能力を育成していきましょう。

さらに、子供が資質・能力を発揮している姿を見取り、価値付けていくことが大切です。

【静岡県総合教育センター】

学び続ける教職員へ ～参加者募集中～

「黒はんぺんを作ろう」～作ってなっとく、食べてまんぞく～

焼津の名産品である黒はんぺんを自分で作って食べましょう。美味しい黒はんぺん作りを体験しながら、ぜひ焼津の文化に触れてみてください。

- 募集期間 令和3年1月6日(水)13時から1月17日(日)16時まで
電話にて受付(先着順)
- 実施日 ①令和3年1月31日(日)9時15分から12時まで
②令和3年2月7日(日)9時15分から12時まで
- 会場 静岡県立焼津青少年の家
- 定員 各回60人程度
- 対象 家族、グループなど3歳以上 ※ただし小学3年生以下は保護者同伴
- 費用 1人900円
- 問い合わせ先 静岡県立焼津青少年の家 TEL 054-624-4675

第2回 わくわくホリデー

日帰りで家族や仲間と晩冬の観音山を楽しんでみませんか?午前中は、七宝焼き体験を行い、午後は観音山の冬の自然を満喫できる自然散策を行います。みなさんの参加お待ちしております。

- 申込期間 令和2年12月5日(土)～令和3年1月16日(土)
- 実施日 令和3年2月7日(日)
- 会場 静岡県立観音山少年自然の家
- 定員 50人程度(先着順)
- 費用 小学生以上1,500円、小学生未満1,300円(昼食代込み)
- 問い合わせ先 静岡県立観音山少年自然の家 TEL 053-545-0111

【公財】はごろも教育研究奨励会助成
2020「連続講座」・「地球環境史学」の参加募集

ふじのくに地球環境史ミュージアムでは、公益財団法人はごろも教育研究奨励会の助成を受け、文化・芸術・スポーツなど各界の第一人者をゲストにお招きし、お話をいただく「連続講座」と、地球科学や生物科学の分野で活躍する研究者をお招きして、専門分野における最先端の研究成果を分かりやすく、深く、面白く、オムニバス形式でお伝えする「地球環境史学」を開催しています。ふじのくに地球環境史ミュージアムで、自然と人の暮らしの過去、現在、未来を考えてみませんか。

【連続講座】

令和3年2月6日(土)
14:00～15:00



NHKサッカー解説者
山本 昌邦
「子育てこそが未来を生み出す」

令和3年3月30日(火)
14:00～15:00



ピアニスト
仲道 郁代
「ベートーヴェンと歩む人生」

【地球環境史学】

令和3年1月23日(土)
14:00～15:30



法政大学 教授
島野 智之
「ダニとアメーバの世界」

- 会場 ふじのくに地球環境史ミュージアム 講堂
- 定員 各回100名
- 費用 無料(※別途常設展観覧券が必要です)
- 募集期間 各回実施日の2日前まで
- お申し込み TEL 054-260-7111 Eメール info@fujimu100.jp
(ミュージアム受付窓口でもお申し込みいただけます。)

ふじのくにの自然をまもるために狩猟をはじめませんか
～令和2年度狩猟免許試験～

狩猟免許を取得して、大自然の中での野生鳥獣との駆け引きや、ジビエ料理を楽しんでみませんか?狩猟は、趣味目的に加え、増えすぎた野生動物が生態系へ与える悪影響を抑制したり、農林業への被害を防止したりするための有効な手段として、その公益的役割も注目されています。農業高校の生徒の皆さんの卒業後に役立つ資格としてもオススメです!



- 受付期間 令和2年12月21日(月)から令和3年1月22日(金)まで
- 実施日 令和3年2月21日(日)
- 会場 わな猟、網猟/東部、静岡、中遠の各県総合庁舎
第一種銃猟、第二種銃猟/富士、藤枝、北遠の各県総合庁舎
- 対象 県内在住で試験日時点で20歳以上(網猟、わな猟は18歳以上)の方
- 費用 5,200円(他の狩猟免許を有する方は3,900円)
- 問い合わせ先 静岡県自然保護課 TEL 054-221-3332
又は各農林事務所森林整備課

令和3年度「グランシップ子どもアート体験!学校プログラム」

【広告】

まもなく募集開始します!

グランシップでは、国内外の第一線で活躍する芸術家とともに県内の小中学校や特別支援学校に出向き、県内の子どもたちに本物の文化芸術をお届けするアウトリーチ事業を実施しています。12月中旬より、令和3年度の実施希望校の募集を開始します。音楽や伝統芸能、文芸など多彩なプログラムをご用意。詳しい募集要項や応募用紙は、全小中学校、特別支援学校に郵送するとともにグランシップホームページでお知らせいたします。不明な点は、メール・電話にてお問い合わせください。

応募締切:2021年1月31日(日)



- 【募集プログラム】●グランシップアウトリーチ登録アーティストミニコンサート●「人形浄瑠璃 文楽」出前講座
- 狂言ワークショップ●六代目宝井馬琴監修 講談教室●玉川奈々福の浪曲教室●連詩をつくらう!ワークショップ

お問い合わせ (公財)静岡県文化財団・グランシップ 企画制作グループ 担当:渡邊
TEL.054-203-5714 MAIL.info@granship.or.jp